



議員活動通信

日田市議会議員
なかしま章二



議会構成が変わりました！



三 役

議 長 三 苫 誠
副議長 岩見 泉哉
監査委員 梶原 信幸

	産業建設委員会	教育福祉委員会	総務環境委員会
委員長	原田 裕文	居川 太城	井上 正一郎
副委員長	高倉 貴子	日隈 知重	坂本 茂
委 員	大谷 敏彰	中島 章二	坂本 盛男
	石橋 邦彦	宮崎 陽治	溝口 千壽
	松野 勝美	今井 美保	財津 幹雄
	岩見 泉哉	中原 晴剛	梅原 竜也
	梶原 信幸	崎尾 亮介	佐藤 孝彰



日田市議会の構成

日田市議会では、任期4年間で前半と後半の2年に分けて、議長などの三役や委員会の構成替えを行います。

5月13日に臨時議会を開き、議長や副議長、各委員会委員、監査委員等を選任しました。その結果、令和7年から令和9年までの2年間の議会構成が決まりました。議場での席順は、写真の右側から総務環境委員会、中央に教育福祉委員会、左側に産業建設委員会の委員の席となっています。

令和7年度6月補正予算(第1号)

令和7年度 6月補正予算概要	
当初予算額	40,542,203千円
現予算額	40,542,203千円
今回の補正額(第1号)	571,962千円
補正後の予算額	41,114,165千円
(参考) 令和6年度6月 補正後予算額	39,506,792千円

補正予算第1号では、令和6年度の定額減税において減税しきれない方などに対する給付金の支給のほか、高齢者等に対する新型コロナウイルスワクチン接種にかかる費用の追加などを行います。

委員会審査の状況

日田市国民健康保険税条例の一部改正

地方税法施行令の一部が改正されたため、所要の措置を講ずるものです。今回の改正では、税率の据え置きは評価できるものの、物価高騰が続く中で子育て世帯の負担は大きいことから、子どもの均等割額減免については拡充するよう要望しました。

森林経営管理推進事業（1800万円）

この事業は、森林環境譲与税を活用して路網整備等を行い、未整備森林の解消を図るものです。今回の補正は、令和5年度に実施した現地



今後とも地域の基幹産業に対する支援の継続性が必要なことから、国・県に対してさらなる働きかけを行うよう要望しました。

地域の文化・芸術活動助成事業（200万円）

この事業は一般財団法人地域創造の「地域の文化・芸術活動助成金」を活用し、文化公演活動を支援するものです。具体的には、日田市民文化会館・パトリア日田の管理運営を行う株式会社ケイミックス・パブリックビジネスが実施する公演に対して助成を行います。

今後とも市民のニーズに応じた柔軟な企画運営を行うことができるよう、積極的な支援を要望しました。

石井工業団地排水ポンプ整備事業（繰越明許費）（4億6467万4千円）

（1831万円）



石井工業団地排水ポンプ整備予定地

この事業は大雨時の石井工業団地における内水被害を防止するものです。令和6年度実施の詳細設計に基づき、団地内の幹線排水路流末付近に排水ポンプ施設の整備を進めています。しかしながら、年度内の事業完了が見込めないことから、繰越明許費を設定するものです。

この事業に限らず、近年度重なる災害や物価高騰などの不測の事態により、多くの繰越明許費設定が見受けられます。専門職の人員不足や資材不足を考えるとやむを得ない状況であることは理解できますが、会計年度独立の原則からすると、本来、繰越明許費は特例的な取り扱いとなるものです。このため、事業期間や予算執行について、改めて整理するよう要望しました。



教育福祉委員会 審査の様子

6月定例会 一般質問と答弁

小中学校の危機管理について

【中島】学校施設の安全点検と整備への対応について、立川市での不審者侵入事件を受けてどのような対策を行っているか伺う。

【教育次長】全ての学校を対象に毎年実施している非構造部材の耐震点検に合わせて、出入口や門扉について、その稼働や施錠の状況を重点的に確認する。その際に、不審者侵入対策として新たな改善が必要な設備がないか点検を行う。また、修繕などの早急な対応が必要な場合は、速やかに学校と協議して対応する。

【中島】部外者による侵入対策については、どのような考え方で対応しているか伺う。

【教育長】学校は関係者以外立ち入り禁止であることを現場の職員が理解することはもちろんのこと、地域の方や外部の方にもしっかりと理解してもらうよう周知していくことが必要。（建物などの）ハード面と合わせて、学校だけでなく市教委も周知徹底していく。



中島の視点

学校への侵入者を想定外の事象と捉えてはいけません。その上で子どもたちを守るためには、教職員の使命感だけに頼ることなく、ハード面とソフト面の整備を教育委員会がしっかりと行う必要があると考えます。

【中島】現在の状況を総合的に見て、ハード面とソフト面での課題と、必要な対策をどのように考えているのか伺う。

【教育長】学校への侵入者は予見が困難だが、想定外の事象と捉えてはならないと認識していると回答した。様々なケースに対応するため、教職員の判断や行動のよりどころとなる実践的で実効性のある学校安全の取り組みが課題。ハード面では日常点検をはじめ、定期点検、臨時点検を適切に行う。ソフト面では危機管理マニュアルの改善・充実に取り組む。



【中島】学校内での怪我やアレルギーなど救急を要する事態への対応の課題と解決策について伺う。

【教育長】危機管理マニュアルに基づいて対応しているが、初動対応が不十分だったケースもあった。このため、5月の校長会で救急搬送の判断基準となる症状例や判断のポイントを提示し、各学校でマニュアルの改善に取り組んだ。また、具体的なケースを想定した教職員研修を実施した結果、経験の浅い教員も熱中症に対する適切な初動対応ができたなどの成果が見られた。



市道の災害復旧工事について

【中島】中津江村市道田ノ口線の令和2年からの被災状況の経過について伺う。

【土木建築部長】令和2年の災害による通行止めが令和2年7月から令和3年12月までの1年6ヶ月間、令和5年の災害によるものが令和5年7月から令和6年3月までの約9ヶ月間、令和6年の災害によるものが令和6年6月から現在までの約1年間通行止めとなっている。

【中島】中津江村市道田ノ口線の早期開通についての考え方を伺う。

【土木建築部長】地域の方々に不便をかけていることを認識し、いつ工事が始まるのか、いつ通れるようになるのかという不安があることを理解している。

工事については担当で一生懸命取り組んでいるが、地域の方々に不安を与えないよう十分な説明を行うよう留意する。

【中島】中津江村市道田ノ口線の早期開通と市内全域の迂回路として必要な市道の早期復旧についてどのように考えているのか伺う。

【土木建築部長】市道田ノ口線は、急峻で地盤が脆弱な地形である。このため、

杭による地盤補強が必要な特殊工法での復旧となり、地質調査や工法選定に時間を要している。現在、令和8年3月末の完成を目標に関係機関と工事内容についての協議を進めており、仮設道路の可能性も検討している。

市内全域でも地域の実情はもとより、片側交互通行や仮設道路の設置などによる一時開放も考慮して対応する。



有害鳥獣被害防止対策について

【中島】有害鳥獣被害について、農業生産額を母数として被害額の割合を分析することの必要性について伺う。

【農林商工部長】農業生産額に対する有害鳥獣被害額の割合分析は現在行っていないが、より詳しく効果的な分析が可能になると考えられるため、今後この分析手法や有効性について研究していきたい。

【中島】イノシシによる農地の土手や道路のり面の被害対策について伺う。

【農林商工部長】防護柵で囲った農地の外側の土手などをイノシシが掘り起こす被害が生じている。これについては、市から地区の有害鳥獣捕獲班長に依頼し、被害箇所には箱わなを設置するなど、捕獲による被害防除の対応を行っている。



【中島】他自治体で実施されている有害鳥獣被害防止のための独自支援事業について、本市で把握している取組を伺う。

【農林商工部長】大分市、別府市、佐伯市、竹田市、杵築市などで県の事業では対応できない小規模な事業を助成する独自の取組を行っているという回答した。例えば、佐伯市では電気柵や鉄線柵の設置について、県の補助要件では対象とならないケースで市独自にルールを設けて支援している。

【中島】他自治体で行っているような独自事業を本市として取り組む考えはあるか伺う。

【農林商工部長】これまで市独自の取組はなかったが、市民からの申込があった際に意見を聞くとともに、他市の事例も詳しく調査研究していきたい。その中で、どのような支援が最善なのか、複数の分野、複数のアプローチを検討することが必要と考えており、今後検討していく。

発行：日田市議会議員 中島 章二 【教育福祉委員会委員】

〒877-0006 大分県日田市港町8-64 携帯電話 090-8412-9143

